

第4回富山国際ダンスコンペティション

2024年11月15日(金)・16日(土)・17日(日)



Toyama International Dance Competition

富山国際ダンスコンペティション

2021年 第1回富山国際ダンスコンペティションに、コロナ禍で大変な中スタートをし今年度で4回目となります。2024年、元旦に能登半島地震があり、年末までは開催の準備をしていましたが元旦からしばらくは動きが鈍くなっており、2月20日にやっと会議ができました。

富山国際ダンスコンペティションには、石川県からも沢山エントリーしていただいています。

富山県内でもまだまだ復興に時間がかかる地域もあります。

ですが、「頑張ろう北陸！！」皆様が夢をあきらめる事がないように4/1より、予定通りにエントリーを開始する事を決めました。

北陸が明るく前を向いていけるように、応援してくださる皆様と共に前に進んでいきます！

ストレスを抱える県民に心の豊かさに繋がる芸術文化に触れる機会を創出し、

前年度同様全力で取り組み、出来る事を行うのみです。

今後も富山県の活性化に繋げるとともに、芸術・文化の発展のお手伝いが出来ればと考えております。

■場所 新川文化ホール 富山県魚津市宮津110

■日時 2024年11月15・16・17日

■後援 富山県 (公社)富山県医師会 富山県教育委員会 (一社)富山県芸術文化協会 (大)富山大学
魚津市 魚津市教育委員会 (福)魚津市社会福祉協議会 魚津市観光協会 魚津市文化協会
富山商工会議所 高岡商工会議所 魚津商工会議所 魚津ロータリークラブ 魚津西ロータリークラブ
魚津ライオンズクラブ (公社)とやま観光推進機構 (公財)富山県文化振興財団
新川文化ホール 北日本新聞社 北日本放送 富山テレビ放送 チューリップテレビ
新川コミュニティ放送 (一社)富山県ケーブルテレビ協議会
新川インフォメーションセンター(NICE TV)

富山国際ダンスコンペティション実行委員会

名誉顧問	新田 八朗	富山県知事
顧問	澤崎 豊	富山県議会議員
顧問	寺口 智之	富山県議会議員
顧問	村椿 晃	魚津市長
顧問	山瀬 敬	魚津市教育長
顧問	庵 栄伸	富山商工会議所 会頭
顧問	塩谷 雄一	高岡商工会議所 会頭
顧問	大愛 高義	魚津商工会議所 会頭

実行委員会役職	氏名	会社
実行委員長	太田 泉	(株)NSPいづみミュージックスクール 代表取締役社長
副実行委員長	永田 慎太郎	(一財)魚津市施設管理公社 課長
運営統括	中田 崇	YKK AP株式会社 滑川製造所
運営統括	山林 雅和	(株)和光塗装 代表取締役
運営統括	中城 卓哉	パワーコーチ(株) 代表取締役
事務局長	小林 正伸	ありそみ不動産評価研究所 代表
委員	青山 洋士	鍛冶合同事務所 代表
委員	松倉 良知	松倉司法書士事務所 代表
委員	荒木 剣	(有)荒木印房 代表取締役
委員	長岡 貴啓	(株)長岡酒店 代表取締役
委員	高縁 周明	(有)高縁自動車 代表取締役
委員	愛宕 芳博	(同)愛宕工務店 代表社員
委員	高森 純一	(有)さんせん 代表取締役
委員	濱田 孝司	マタン 代表
委員	佐渡 和典	でんきかんポケット
監査	大崎 敏治	魚津商工会議所 専務理事
監査	矢田 厚子	元(福)魚津市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長

- 日時 2024年11月15日（金）・16日（土）・17日（日）
- 1日目 仕込み・準備・WS
- 2日目 ・コンテンポラリー部門（ジャズ・モダン・創作ダンス）・バレエシューズ部門
・スペシャル公演（プロのステージ・上位によるエキシビション）
- 3日目 ・クラシック部門・スペシャル公演（プロのステージ・上位によるエキシビション）
- 部門 ・クラシック部門 ・バレエシューズ部門 ・コンテンポラリー部門
・バリアフリー部門（障害者対象）・大人バレエ部門
（各部門 小学生～大人）
- エントリー 200名 （予定）
- 審査員 国内外より各部門のスペシャリスト
（審査員より海外バレエ団への留学・サマースクール参加権利のスカラシップを贈る）

Award

■全部門

第1位～第3位/賞状・トロフィー

第4位～第8位/賞状（人数が少ない場合なし）

■指導者賞

最優秀指導者賞・各部門第1位の指導者

優秀指導者賞・各部門2・3位の指導者

■その他

・富山県知事賞（エントリーした中で全部門の中で最も点数が高かった1名 16日・17日）

・魚津市長賞（審査員が選んだ1名）

・魚津市教育委員会教育長賞（審査員が選んだ1名）

・富山IDC賞（実行委員会が選んだ1名）山口開催のエントリー無料券・WS受け放題チケット

イージービデオ企画賞

■県知事賞を受賞された方にA1の写真と額をプレゼント

針山愛美賞

■針山愛美プロデュース「淡路ワールドバレエ」レッスン受講券

蟬丸賞

■山海塾サマーWS受講できる権利

平原慎太郎賞

■平原慎太郎プロデュース「OrganWorks」カンパニークラス 半年間いつでも無料受講出来る権利

中村恩恵賞

■依頼中

Scholarships 1

List of scholarship IMPRESSARIO and JVBA

日本ワガノワバレエ協会：

1) Vaganova Ballet Academy Summer School 2025 (50.000yen scholarship)

ワガノワ・バレエ・アカデミー・サマースクール 2025 サンクトペテルブルグへのご招待(オーディションフリーと5万円割引)

2) Vaganova Ballet Academy short-time scholarship 2024-2025

ワガノワ・バレエ・アカデミー短期プログラム 2024-2025 (サンクトペテルブルグ) へのご招待(オーディションフリー)

3) JVBA Summer Camp 2025 in Nagano

JVBA サマーキャンプ 2025 in 長野ご招待 (割引あり)

4) Vaganova Ballet Academy Intensive in Japan

ワガノワバレエアカデミーインテンシブ in日本ご招待 (割引あり)

5) PETIPA GRAND PRIX in) 横浜 (2025年1月5日) 出場権

ワガノワ・メソッドで審査する日本で唯一のバレエコンペティション。

IMPRESSARIO留学：

1) Rudolf Nureyev State Ufa Ballet School (Russia) full-time and short-time study program 2024-2025

ルドルフヌレエフ記念ロシア国立ウファ・バレエ学校 入学許可or 短期研修 (オーディションフリー) 2024-2025

2) Victoria International Ballet Academy (Canada) full-time and short-time study program 2024-2025

ヴィクトリアバレエアカデミー (カナダ) 入学許可 2024-2025

3) Victoria International Ballet Academy Summer Program (Canada) 2025

ヴィクトリアバレエアカデミーサマープログラム (カナダ) 2025へのご招待(オーディションフリー)

4) Novosibirsk State Ballet School full-time or short-time scholarship 2024-2025

ロシア国立ノボシビルスク・バレエ学校入学許可or 短期研修 (オーディションフリー) 2024-2025

5) Perm State Choreographic College (Russia) ペルミ国立バレエ学校 (ロシア) 入学許可or 短期研修 (オーディションフリー) 2024-2025

6) Tajikistan Ayni Opera and Ballet Theatre internship program 2024-2025

タジキスタン国立バレエ団研修プログラム2024-2025

佐久間奈緒先生より選出 17日（クラシック部門）

■A佐久RCHITANZ Training Program（アーキタンツ・トレーニング・プログラム）

ウェブサイト：<http://atp.a-tanz.com/>

インスタグラム：https://www.instagram.com/archi_training_program/

1) アーキタンツ・トレーニング・プログラム 入学推薦

最終オーディションを兼ねて、プログラムのクラスをご受講いただける短期研修、
もしくは、ワークショップの無料受講が可能

2) アーキタンツ・トレーニング・プログラム ワークショップ 割引受講

アーキタンツ・トレーニング・プログラム主催のシーズナルワークショップを割引価格でご受講いただける権利

2025年2月末開催の冬のワークショップが対象となる（予定）

※中学生以上 審査員 佐久間先生による選定となります。

■予定

サンフランシスコへのスカラシップ（両日数名）

1. CBSFサマーインテンシブ参加権
2. CBSFサマーインテンシブ参加権及び年間留学許可
3. CBSFサマーインテンシブスカラシップ及び年間留学許可



Andrei Orlov (アンドレイ・オルロフ)

Andrei Orlov(アンドレイ・オルロフ)

ロシア・イジェフスク出身。ロシア国立ウドムルト芸術大学を首席で卒業し、教育振付家としてロシア国家芸術学士号を取得。ロシア国立チャイコフスキー記念ウドムルトオペラバレエ劇場、バレエカンパニー“Moscow city ballet”にて数々の舞台に立ち、Dance Company “アンサンブル・イジェフスク”にてバレエマスター、振付家として活動。

2012年に日本に拠点を移し、谷桃子バレエ団に入団。CID UNESCO TOKYOに出演。2012年以降、RBS-studio、東京高等バレエ学校、他のバレエスタジオ等で舞台振付、パ・ド・ドゥクラス、キャラクターダンス等の指導を行う。演技法を学ぶための“スタニスラフスキーシステムワークショップ in TOKYO”を主催。2013年より民族舞踊の振付家としてNHK、東海テレビ、朝日テレビなど数多くのメディアに出演。DA PUMPなど多数の芸能人に振付・指導。CM多数出演。

2016年シアターXにてロシア民族音楽舞踊アンサンブルGARMOSHKKA冬のコンサート～ロシアの宝箱～をプロデュース。

2018年10月ワガノワ・バレエ・アカデミー主催の会議にてロシアバレエ教授法のカリキュラムについての論文を発表。同月にロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー日本公式パートナー一般社団法人日本ワガノワバレエ協会を設立し代表理事に就任。以降、サマースクール、正規留学オーディション、バレエ教師再教育プログラム、正規留学ビデオオーディション等を開催。

2019年12月IMPRESSARIO合同会社を設立し、バレエ留学生のオーディションサポートや留学現地サポート等を行う。



蟬丸（山海塾）

世界のコンテンポラリーダンスの最高峰である パリ市立劇場 (Theatre de la Ville, Paris) を拠点とし、およそ2年に一度のペースで新しい作品を発表し続けている。

- 1975年山海塾創立メンバー
- 1985年ソロ活動開始 作品「御伽草子」
- 1987年蟬丸夏期集中舞踏合宿を開始
毎年異なる場所で開催する
- 1990年黒藤院旗揚げ公演「鳥獣戯画」東京浅草常磐座
- 1999年富山県黒部川流域にアトリエを構え毎夏、
舞踏合宿と発表会を行う。
野外やフリースペースなど劇場以外の
公演が多く、場所や物を感じながら
作品を創り出しそれを「磁場との対話」と呼ぶ。

近年は国内外からワークショップの依頼が多くあり、後進の指導と合わせて舞踏の普及に努めている
山海塾の行った世界48カ国のべ700都市以上の
ワールドツアーに参加
山海塾のワークショップは蟬丸が中心となり
15か国 53都市で開催



ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロフェッショナル賞受賞後渡欧。モンテカルロ・バレエ団を経て、イリ・キリアン率いるネザーランド・ダンス・シアターに所属し、世界を牽引する振付家達の創作に携わる。退団後は、キリアン作品のコーチも務め、パリ・オペラ座はじめ世界各地のバレエ団や学校の指導にあたる。2007年より、活動拠点を日本に移し振付家としての活動を精力的に展開。Noism、Kバレエカンパニー、新国立劇場バレエ団等に作品提供するなど活躍の場を広げている。

2022年よりDance Base Yokohamaのゲストアーティストとして活動。舞踊批評家協会新人賞、芸術選奨文部科学大臣賞、服部智恵子賞、紫綬褒章等多数の受賞歴を持つ。

©大河内禎

中村恩恵



針山愛美

ボリショイバレエ学校を首席で卒業。モスクワ音楽劇場バレエ団、エッセンバレエ団（ドイツ）、米国バレエインターナショナル、クリーブランド・サンホセバレエ団、ボストンバレエ団でプリンシパルとして、ウラジーミル・マラーホフ率いるベルリン国立バレエ団で10年間活躍。レニングラード国立バレエに招かれ『白鳥の湖』と『ジゼル』に主演、大成功を収める。ウランウデ国立バレエ団で『白鳥の湖』と『ジゼル』に客演主演した際、大臣から表彰を受ける。モスクワ国際バレエコンクールで特別賞、ニューヨーク国際バレエコンクールで銅メダル（日本人初）、パリインターナショナルコンクール銀メダル（金メダル無し）。吹田市の国際交流大使に任命される。日本、世界各地でも特別講師として招かれる。アメリカ、ロシア、ヨーロッパなど世界各地でガラ公演でイリク・ムハメドフ、ウラジーミル マラーホフ、ホセ カレーニョ等と競演。世界各地でダンスと音楽のプロデュース公演を行う。ベルリンフィルハーモニー管弦楽団とバーデンバーデン音楽祭や本拠地ベルリンでも共演。ベルリンでも、日本大使館、劇場、アートスペース、ギャラリーなどで公演をプロデュース、英国大使館ではミハイル・バレンボイムなどの音楽家と日本の震災復興の為のチャリティー公演で共演。世界の巨匠チェリスト、ダヴィド・ゲリンガスとデュオでバッハプラスをプロデュース共演。リトアニア、ドイツ各地で公演し、仙台ではチャリティー公演を開催。リトアニアでは首相出席の公演にて踊る。2016年、ベルリンにて「マラーホフとフレンド」ガラ公演で自作の作品を踊り大好評を得る。

ロシア、ヨーロッパ、日本各地でバレエコンクールの審査員として招かれている。又、ヨーロッパ、アメリカなどで日本との架け橋になる如くインターナショナルワークショップなどを主催。又主催の他、ヨーロッパ、アメリカ、日本各地で講師としても招聘されている。写真家としてドイツの新聞に掲載される他、ラトビアのリガにてバレエの裏側と題し、個展を開催。

マラーホフマスタークラス、マラーホフバリエーションレッスンなどDVDとCDをプロデュースする。近年では、「ウラジーミル・マラーホフ」のアシスタントとして、スロバキア国立バレエ団で「バヤデルカ」、クロアチア国立バレエ団で「白鳥の湖」、キエフ国立バレエ学校では、「パキータ」「仮面舞踏会」など、世界各国のバレエ団からも振り付け指導、全幕バレエのステージング等を任せられ、ヨーロッパやウクライナ、アメリカなどで活躍している。

日本でも、東京混声合唱団等とコラボしている。

海外で活躍するバレリーナとして、日本のテレビ番組「情熱大陸」「NNNドキュメント」で放送された他、NHKに、生出演。NHK BS1「この舞に祈りを込めて」50分のドキュメント番組で特集される。NHK world、読賣放送でも新型コロナ禍の活動がドキュメント放送された。ドイツベラでもドキュメント番組で放送される。

日米リーダーシッププログラムフェロー／フルブライダー。

2017年2020年神戸女学院大学の客員教授を務めた。

クラシックから新古典派へのレパトリーの広い範囲を持ち公演活動する傍ら、最近では後輩の指導、海外との架け橋になる活動を積極的に行っている。

ジャパンインターナショナルバレエカンパニーを立ち上げ、2019年6月にはカザフスタンの世界フェスティバルで大成功を収めた。2020年NHK名古屋ニューイヤーコンサートに出演、放送される。2022年24時間テレビでX JAPAN YOSHIKIと出演した際、構成振付演出衣装も担当した。演出、構成、振付も手掛け、芸術・文化を身近に幅広く伝えるための活動も続けている。

Awaji World Ballet芸術監督。

2021年4月より豊中市立文化芸術センター舞踊部門プログラムディレクターを務めている。

淡路島ユネスコ協会理事。

著書に「世界を踊るトゥシューズ」



佐久間奈緒

福岡市生まれ。三ノ上万由美バレエスタジオでバレエを始め、古森美智子バレエ団研究所にて研鑽を積み、その後、ロイヤル・バレエ・スクールで学ぶ。1995年にバーミンガム・ロイヤル・バレエ団へ入団し、2002年にプリンシパルに昇格。ラトビア共和国バレエガラコンサートや、バーミンガムで行われたNATO会議のエキシビションで踊るほか、バーミンガムで行われたエリザベス女王在位50年の祝賀会で女王に踊りを披露。ロンドンのオペラハウスで行われた80歳の誕生日のガラ公演にも出演。2003年には英国ロイヤルバレエ団にて「バレエの情景」にゲスト主演。ニューヨークMET劇場でのアシュトン生誕100周年記念公演での「二羽の鳩」など、数々の特別な舞台にも出演している。その他スターダンサーズバレエ団にて「コッペリア」「ジゼル」「くるみ割り人形」に、新国立劇場にて「シルヴィア」に、アルゼンチンではテアトロコロンにて「白鳥の湖」でゲスト主演する。2018年カンパニーを引退。2020年6月に、The Royal Ballet School's Diploma of Dance Teachingを取得。2021年新国立バレエ団に「白鳥の湖」のコーチングとして招かれ指導する。2022年3月より日本に拠点を置き、現在アーキタンツ・トレーニング・プログラムの講師として指導をしながら、フリーで踊っている。



平原慎太郎

1981年北海道生まれ。

クラシックバレエ、HipHopのキャリアを経てコンテンポラリーダンスの専門家としてダンサー、振付作家として活動。

また、ダンスカンパニー【OrganWorks】を主宰する。

フィリップブリン、稲葉賀恵らの演出作品にステージングで参加する他、美術分野では富安由真、音楽分野では呂布カルマ、RAMZAらとのコラボレーションなど、他分野のアーティストとの交流も積極的に行う。

2013年文化庁新進気鋭芸術家海外研修派遣にてスペインに9ヶ月研修。

2015年小樽市文化奨励賞受賞。

2016年トヨタコレオグラフィアワードにて次代を担う振付家賞、オーディエンス賞をW受賞。

2017年日本ダンスフォーラム、ダンスフォーラム賞受賞。

2021年TOKYO2020オリンピック開閉会式振付担当

2022年「浜辺のインシュタイン」ミュージック・ペンクラブ現代音楽部門年度賞受賞。

16日(土) 公演シンガー



CHIKO (チコ)

富山県出身。

父はアフリカコンゴ民主共和国出身のミュージシャンB.Bモフラン。

母は富山県魚津市出身の人形作家、松本昌子。

高校卒業後、音楽学校メーカーハウス、ヴォーカル科でCHAKA(元PSY・S)の指導を受ける。

父の母国に伝わる民謡などをベースにしたアフリカ音楽を中心に、ジャズ、ソウルなどで多くのコンサート活動を行っている。彼女のパワフルな歌声は多くの人を魅了し続けている。

Youtube :Chiko_singer

歌手活動以外にも、富山に暮らす外国人に向けて「暮らしやすい富山」のセミナーや、富山と父の母国アフリカとの架け橋になりたいと、国際交流イベントも積極的に企画している。

<https://chiko-singer.com>

出演番組

【RADIO】FMとやま「CHIKOのサンゴニニ？」パーソナリティ

毎(土)18:00～18:55

【TV】KNBテレビ「ワンエフ」コメンテーター・リポーター

金曜19:00～19:56